

2023年度精神科認定看護師の活動状況アンケートの結果

～半数以上の看護管理者が回答～

● アンケートの概要

日精看では、精神科認定看護師の活動状況を把握することや精神科認定看護師の活用などを目的に、精神科認定看護師を対象にアンケートを実施しています。2023年度は、精神科認定看護師の活動状況をより具体的に把握するため、初めて看護管理者を対象にアンケートを実施しました。その結果、精神科病院、総合病院・大学病院、訪問看護ステーションの特徴が見えてきました。今回は、その結果の一部を紹介します。

アンケートの実施方法

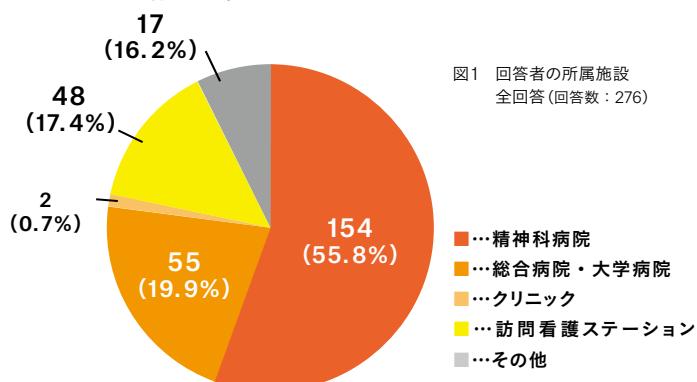
【期 間】 2024/3/21～2024/4/30

【対象者】 精神科認定看護師が所属する施設(526施設)の看護管理者

【方 法】 対象者に依頼文書を郵送し、QRコードによりアクセスし、オンラインで回答

● 回答状況

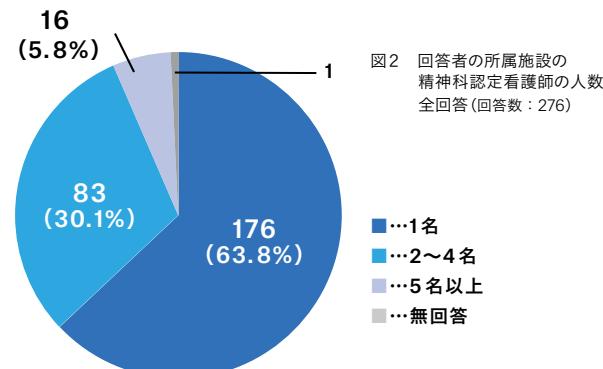
精神科認定看護師が所属する施設526施設の看護管理者に依頼文書を郵送し、276件(回収率52.4%)の回答がありました。回答者の所属施設は、精神科病院がもっとも多く、次いで総合病院・大学病院、訪問看護ステーションでした(図1)。回答者の役職は、看護部長・施設長などの管理者が209件、副看護部長・教育担当者が23件、病棟師長・主任が28件、その他が16件でした。



● 精神科認定看護師の配置状況と診療報酬

精神科認定看護師の人数は、1名が最も多くなっています(図2)。また、配属部署(複数回答)では、入院部門が176件、外来・在宅部門が87件、その他(看護管理室など管理部門、教育部門など)が68件でした。

精神科認定看護師によって算定している診療報酬では、精神科リエゾンチーム加算が38件、療養生活継続支援加算26件、認知症ケア加算25件、機能強化型訪問看護管理療養費5件でした。



● 精神科認定看護師の活動状況

①組織における精神科認定看護師の活用について(図3)

精神科病院では、院内研修の講師、委員会活動における委員長や委員の任命の順に多く、総合病院・大学病院では、院内研修の講師、所属部署以外のコンサルテーション活動がほぼ同数でした。訪問看護ステーションでは、院内研修の講師が最も多く、次いでその他の回答となっています。その他の回答の記載内容には、所属施設外の活動が多くありました。

- …無回答
- …その他
- …所属部署以外のコンサルテーション活動
- …看護研究に携わっている
- …院内研修の講師
- …委員会活動における委員長や委員に任命している

図3 組織における精神科認定看護師の活用
施設別(回答数:257)

